

いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和2年7月30日  
山形地方気象台

## 梅雨前線による大雨 (令和2年7月26日～29日)

～山形県災害時気象資料を作成、公表しました～

梅雨前線と低気圧の影響で、山形県では7月26日から29日にかけて、大雨になりました。この時の気象状況を「山形県災害時気象資料」としてまとめました。

### <概況>

梅雨前線が東北地方に停滞し、前線上の低気圧が28日に日本海から東北地方に接近した。前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となり28日を中心に大雨となった。

山形県では、26日午後から29日午前にかけて雨が降り続き、26日16時から29日12時までの総降水量は、鶴岡市荒沢で267.0mm、西川町大井沢で249.0mm、小国で246.0mm、長井で236.0mm、大蔵村肘折で216.5mm、山形で187.0mmを観測した。なお、28日の日降水量は西川町大井沢215.0mm、長井203.0mm、大蔵村肘折183.5mmなど5地点で観測史上1位を更新し、記録的な大雨となった。

山形県災害時気象資料には、気象レーダー画像や主な地点の降水量、気象台が発表した警報・注意報などを時系列で掲載しています。

なお、災害時気象資料は山形地方気象台ホームページからご覧になれます。

山形地方気象台HP：<https://www.jma-net.go.jp/yamagata/>

山形県災害時気象資料（梅雨前線による大雨）：

[https://www.jma-net.go.jp/yamagata/saigai\\_shiryou/saigaiji\\_shiryou\\_20200730.pdf](https://www.jma-net.go.jp/yamagata/saigai_shiryou/saigaiji_shiryou_20200730.pdf)

問合せ先：山形地方気象台 地域防災官 村元  
電話：023-622-0632 FAX：023-633-0620